

平成 28 年度

学生によるオレンジリボン運動

四国大学 実施報告書



実施主体 四国大学

実施内容 平成28年9月21日 徳島駅前にて中高生を中心とした啓蒙活動

①事前に取り組んだ内容

看護学科4年生の総合実習の「育児支援」の一環として実施した。

子どもの虐待の実態や予防、オレンジリボン運動について事前学習を行い、さらにグループ討議にて学習を深めた。オレンジリボン運動を実施する準備として、対象者に合わせた啓蒙の方法を検討し、手づくりの物品など学生・教員ともに作成、街頭での啓蒙活動に備えた。

②実施期間に取り組んだ具体的内容

徳島駅付近にて公式ポスターを提示し、学生と教員により呼びかけ、パンフレット配布を行った。対象は中高生を中心に、通勤通学途中の人に実施した。また、ゆめタウンのこどもひろばと店の出入口で個別の説明やパンフレット配布による啓蒙活動をおこなった。

③オレンジリボン運動を終えて・・・

総合実習において小さい子どもを持つ親であってもオレンジリボン運動に対する認知度は低いことが分かった。そこでこれから親となる世代に児童虐待の現状や知識をつけてもらい、認知してもらうことが予防の第1歩であると考え、年齢の近い私たちから呼びかけることで児童虐待に関心を持ってもらうきっかけとなる。将来子どもを持つ中・高校生を対象に運動を行うことで、皆で子どもを守ると意識作りにつながると感じたといった意見がでた。

オレンジリボン運動終了後の学生の検討会でも母子保健施策との関連を含め意見が述べられ、学内での学習と実践的な学びが統合された様子がみられた。



【四国大学】 <http://shikoku-u.ac.jp>